

# 不審者侵入対応

## (不審者侵入時の対応)

### 1 侵入防止のための3段階

- (1) インターフォン越しに下記のように誰何し、不審な者を敷地内に入れない。

学年・クラス、お名前とご用件をお願いします。

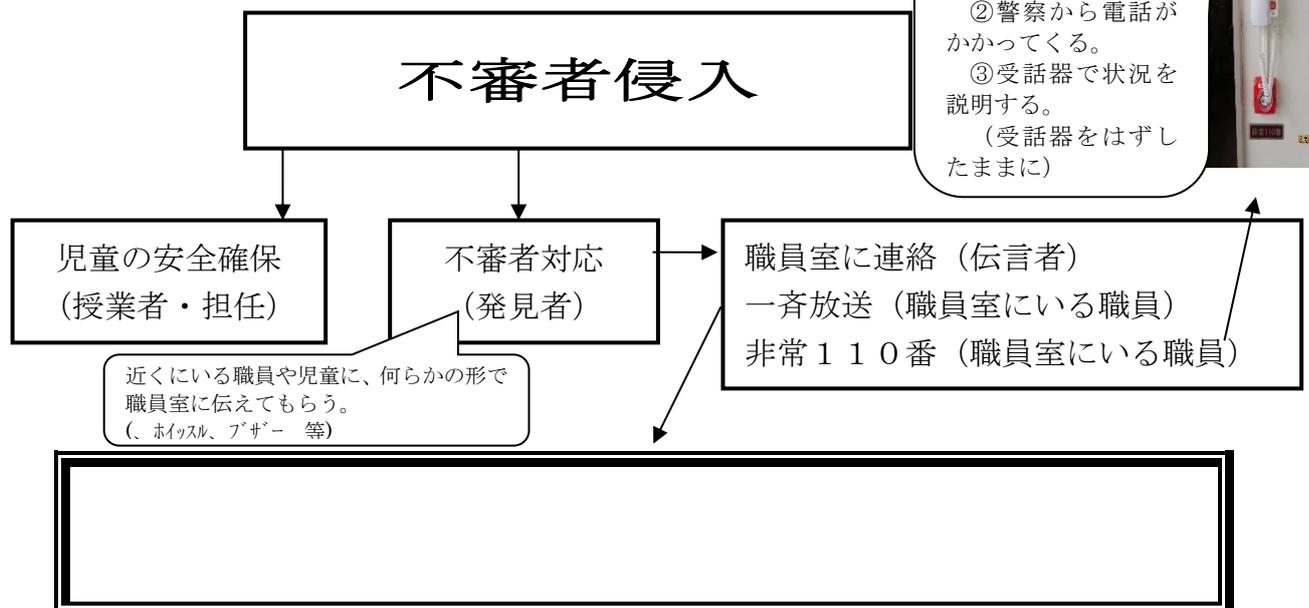
- (2) 正門は、児童登校終了後副校長・主事が施錠する。来校者は、インターフォンからのみから入るようにし、職員が侵入を目視できるようにする。

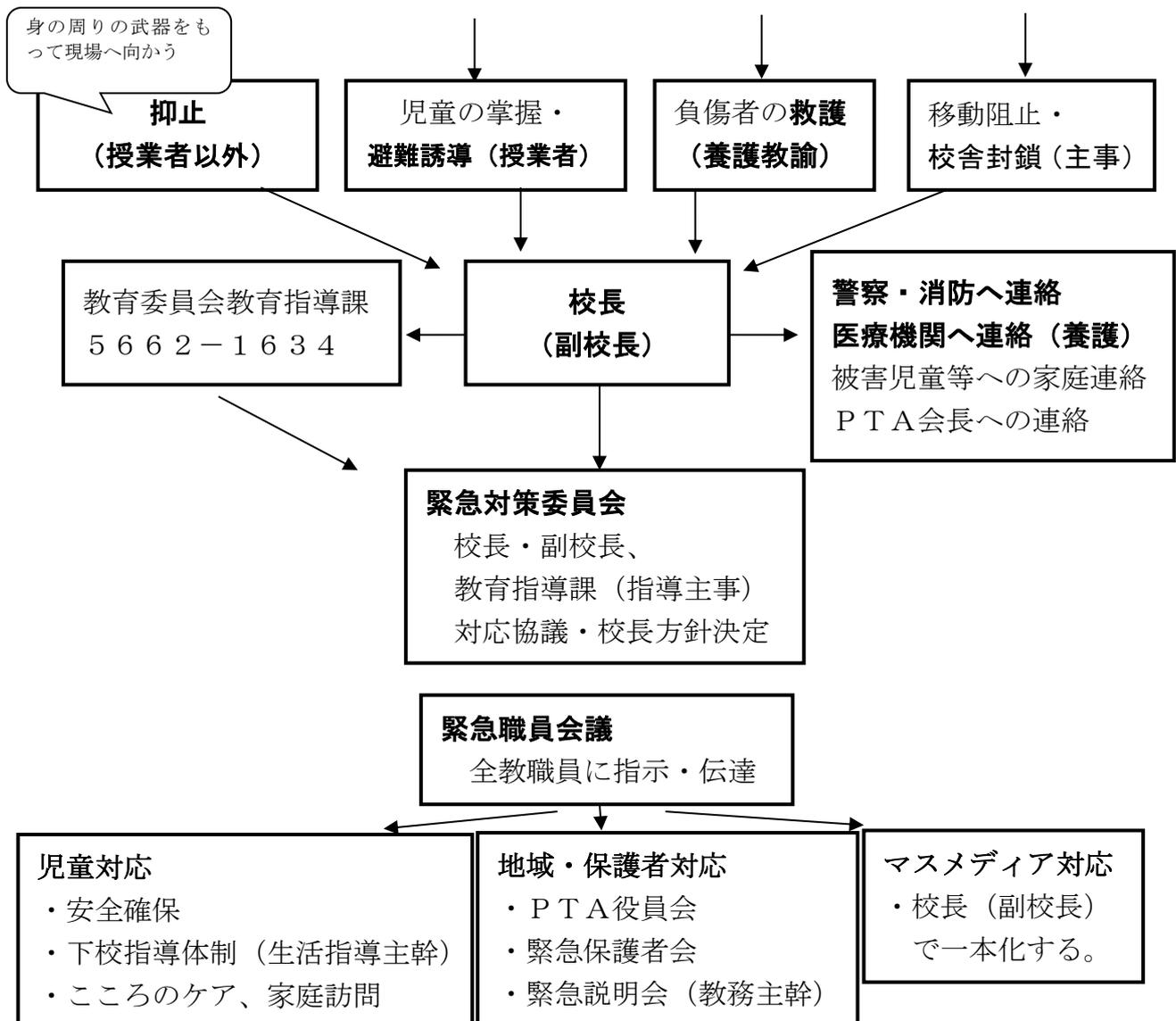
※校舎外に出る時は、最終の者が、その都度必ず施錠する。

- (3) 敷地内にて、名札を付けていなかったり、一見業者と思しき人物と遭遇したりした場合は、下記のように声を掛ける。

・こんにちは (おはようございます)  
・どのようなご用件でしょうか

### 2 侵入後に不審者と判断した場合





- (1) 児童登校後や授業中は、すべての門を閉じる。
- (2) 来校者には、
  - ①受付で来校者名簿に記入し、来校者名札をつけてもらう。
  - ②保護者には、保護者名札をつけてもらい、忘れた時は、来校者名札をつけてもらう。
  - ③校舎内に入出入りする際には、教職員に声を掛けてもらうようにする。  
(来校者には、教職員からも必ず挨拶などの声を掛け、様子を確認する。)
- (3) 校内の非常連絡用の器具の点検・整備を行う。(1ヶ月に1回、区からの業者実施)
- (4) 休み時間は、教職員が校庭・校内の巡視を行う。(週毎の看護当番の割り当てによる)
- (5) 教職員は、校内では名札を付ける。
- (6) 教室の出入り口付近に荷物などの障害物を置かない。(施錠が可能か確認もする。)
- (7) 不審者侵入を知らせる方法を全校・学年で確認しておく。(避難訓練で確認する。)  
 非常ベル、ホイッスル、緊急連絡用紙、校内電話、大声による通知方法を知る。
- (8) 不審者侵入時は、教室に待機して扉を閉める。

### 3 不審者侵入時の教職員の役割分担

係	担当	主な役割
	発見者	複数で対応できるように、何らかの方法で応援を要請する。
指揮	校長	対応方針の決定、校内の総括・指揮、教育委員会への報告、警察・マスコミ対応
通報連絡	副校長	非常放送（避難指示）、関係機関、保護者・PTA等への対応、校外からの連絡窓口の一本化、事務的な対外折衝
	教務主幹	情報収集、状況の把握・記録伝達（副校長を補佐）、緊急保護者会の企画
避難誘導	生活指導主幹	児童の避難誘導及び人員確認、安全確保、下校や集団下校・引渡しの指揮、状況説明と動揺を防ぐための全校集会の企画
	授業者、担任	児童の安全確保・避難誘導、保護者への連絡、学級の児童の不安や動揺の解消
	学年主任	担任への助言、担任不在の学級への援助体制の指示
防御	学級のない教職員	不審者への対応、施設設備の修復、担任不在の学級への援助、児童の安全確保
救護	養護教諭	応急措置、負傷者の状況把握、医療機関への連絡・付添健康状態の把握、心のケア

★校長は、随時、状況を教育委員会教育指導課に報告、早期下校や休校を決定して保護者に tetoru にて連絡する。

### 4 緊急通報マニュアル

#### (1) 警察を要請・・・伝言を受けて職員室にいた者

◎「110」ダイヤルまたは、非常通報装置のボタンを押す(副校長席後方)

★非常通報装置を押すと、警察から電話がかかってくるので対応する。

「警察をお願いします。不審者が侵入しています。」  
「江戸川区立平井南小学校の（自分の名前）です。」  
（学校名を名乗れば各機関に住所などは連絡される。）  
「状況は\_\_\_\_\_、不審者の状況は\_\_\_\_\_、  
刃物等は\_\_\_\_\_、けが人は\_\_\_\_\_名、です。」

★受話器は、状況が聞こえるように外したままにする。

★電話した者が正門を開け、通りに出て、救急車が到着したら案内をする。

## (2) 消防車・救急車の要請・・・伝言を受けて職員室にいた者

### 火の発見、ケガ人発見



初期消火は、火が3m以上になっても消し止められなかった場合は諦め、避難する。

発見者 A…伝達者 B に伝言し、初期消火、及びケガ人の対応。

(※火元が分からない場合は、主事室の火災受信機を確認)

伝達者 B…応戦を呼び掛けながら職員室に伝達し、一斉放送。

伝言を受けた者…119番通報、及び火災報知器の作動、現場の応戦。

現場の近くにいる者…初期消火の応戦、及びケガ人対応の補助

◎「119」のダイヤルまたは、火災報知器のボタンを押す

★「こちら消防庁。火事ですか、救急ですか。」

「救急車をお願いします。」

「江戸川区立平井南小学校です。〇〇 です。」

「住所は江戸川区平井5-3-11 旧小松川第三中学校です。」

「けが人(病人)は、〇年生 男子(女子) 〇名」

「症状、けがの状態は \_\_\_\_\_ です。」

★火災報知器を作動させると住所等は自動的に連絡される。(非常通報装置も使える)

★連絡した者が正門を開け、通りに出て、救急車が到着したら案内をする。